

新型インフルエンザ対策における プレパンデミックワクチンの方針(案)

平成19年度 北里研究所、阪大微研のワクチン原液から、
合計70万人分弱を製剤化(厚労科研)

平成20年度 製剤化されたワクチンを用いて、検疫所職員等
水際対策に従事する者と感染症指定医療機関
職員6000人を対象に、事前接種に関する有効
性・安全性を評価する研究を実施(厚労科研)

事前接種の有効性・安全性について
良好な評価が得られれば

平成21年度

医療従事者等・社会機能維持者
1000万人への事前接種の検討
(平成21年中に、ワクチンの有効期限超過が始まる予定)

高い水準での安全性
が確認された場合

上記以外の者への事前接種のあり方の検討